

市川中学校 国語科の目指すもの

多様な表現場面に対応できる言語感覚を養う

そのために・・・

たくさん読み
たくさん書き
たくさん表現する

本文について

長文2題

漢字問題

以下の力を見ます

- ・**読む力**=インプット(読解)
→何が言いたいのかを読み取る
- ・**書く力**=アウトプット(解答)
→条件にそって答える
- ・**知識**(漢字等)
- ・限られた**時間を意識**できるかどうか

設問について【記述】

- ・第1回、第2回とも
記述問題を出題予定
- ・対策:**記述の解き方**を把握しよう
ポイントは2つ
 - 1 本文中から答えとなる文を発見しよう
 - 2 記述すべき事柄は必ず複数ある
- ・記述問題は部分点あり→ **必ず挑戦を!**

設問について【選択肢】

- ・第1回、第2回とも
選択肢の問題を多く出題する
選択肢の字数が多い
- ・対策:**選択肢の解き方**を把握しよう
ポイントは2つ
 - 1 本文中から答えとなる文を発見しよう
 - 2 選択肢を分割して考えてみよう

書き取り問題の注意

「美しさ」より「**丁寧さ**」が大切

- ◎ 採点方法
文化庁の指針に基づいて採点します
『常用漢字表の字体・字形に関する指針』

最後に

- ・**時間配分**が大切
→訓練として**過去問題**を活用

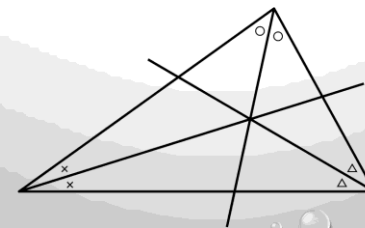
皆さんの健闘を祈っています!

数学科が大切にしていること

- 1. 規則性を見つけること
⇒ 式や図形の中に法則性, 規則性を見つけて表現する
- 2. 比べること
⇒ 等号や不等号で2つの“モノ”を比較する
- 3. 次元をとらえること
⇒ “モノ”を構成している要素を見つける
- 4. みなすこと(定義すること)
⇒ 同じものとする + “モノ”に名付けをする

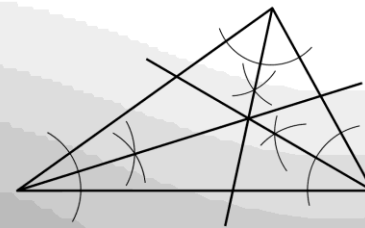
授業ではどんなことをしているの？

- ～ 三角形の内心(中2幾何)～
内心とは, 三角形の内角の二等分線が交わる点です。



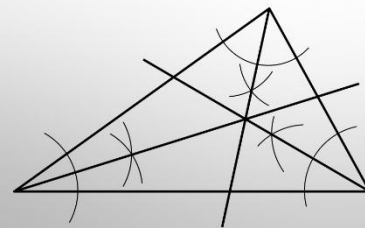
授業ではどんなことをしているの？

- ～ 三角形の内心(中2幾何)～
実際に定規・コンパスで作図をするとこんな感じ。



授業ではどんなことをしているの？

- ～ 三角形の内心(中2幾何)～
実際に定規・コンパスで作図をするとこんな感じ。

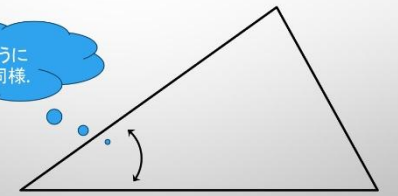


もっと簡単に1点で交わることを確認したい!

授業ではどんなことをしているの？

- ～ 三角形の内心(中2幾何)～
折り紙の出番です! 辺と辺がくっつくように三角形の折り紙を折ってみましょう。

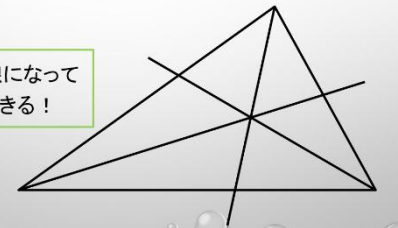
この2辺がくっつくように折る。残りの場所も同様。



授業ではどんなことをしているの？

- ～ 三角形の内心(中2幾何)～
折り紙の出番です! 辺と辺がくっつくように三角形の折り紙を折ってみましょう。

折り目は角の二等分線になっているので簡単に確認できる!



数学科の取り組み

- ・ジュニア数学オリンピックなど競技数学へのサポート
- ・数学博物館の開設
幾何の模型や数式を体験できる模型などを展示



今年度の入試について

- ① 解答時間 50分
→ ・大問で5問程度
・問題の難易度を把握して時間配分を考える
- ② 計算, 図形, 読解分野など様々な分野から出題
- ③ 計算力, 説明する力, 式や図形を見る力を付けておく
- ④ 定規については直線定規のみ(折り畳み式などは不可)

概要

2025年度 平均点56.3点

- ・40分 100点満点
- ・歴史・地理・公民の3分野
- 歴史40点 地理30点 公民30点
- 歴史は2題構成
- おおまかに 古代～近世 と 近代・現代

出題のポイント 歴史①

- ・古代から近代・現代まで満遍なく
- ・用語記述・文章記述・記号選択などの出題形式
- ・時期の判別が必要な問題
- 具体的な年代・世紀
- 誰^{（政権担当者）}の時期の出来事なのか
- 平安・鎌倉・江戸・明治以降は時代の幅がある

<例>

幕府は、金・銀が海外へ流出するのを防ぐために、長崎での貿易に制限を加えました。
→17世紀後半～18世紀前半

幕府は、株仲間を増やして税金をとったり、海産物や銅を清に輸出したりして金銀の輸入をはかりました。
→18世紀後半

※具体的な年代は記されていないことがある。
ヒントとなる語句を探せるかがカギ。

出題のポイント 歴史②

- ・記号選択問題での出題が多い
- 用語を書くときは漢字で書けるものは漢字で
- ひらつからいちょう きしのぶすけ
- 平塚雷鳥 岸信介
- ・資料、地図、グラフを使った問題
- ・記述問題必ず1問以上出題

<記述問題の注意点>

字数指定があればそれに従う。
何が問われているのかをしっかりと吟味してから書く。
→設問の要求に応える解答を書く

例

表の人口構成が実態に合っていないと思われる点を2つあげなさい。あわせて、当時このような戸籍が多く作られた理由についても、表をふまえて説明しなさい。

出題のポイント 地理①

- ・統計データを使用した問題が多い 5/8^{（2025年度）}
- 都市の降水量・日照時間
- 農業・産業・人口ピラミッド
- 貿易港の貿易品目など
- ・地図の問題…地図の中だけでなく、実際の様子・風景がイメージできるか

出題のポイント 地理②

- ・記号選択の問題が多い 6/8^{（2025年度）} 組み合わせで出題

例)鉄鋼に関する問題

原料 ア)天然ガス イ)鉄鉱石 ウ)石油

輸入先 ア)オーストラリア イ)中国 ウ)アメリカ

輸入する船

出題のポイント 地理③

- ・記述問題 1題出題される
- 表・グラフ・地図などと一緒に出題
- 国家間や地域間の比較など

出題のポイント 公民①

- ・政治分野 > 経済分野 > 国際分野
- 政治…憲法・国会・選挙・内閣
- 財政・社会保障など
- ・記述問題 1題出題される →資料
- ・時事問題 時事的な用語を問うよりも、問題のテーマとして時事的な内容を扱うことがある
- 例)「教育の無償化」をテーマにしたリード文^{（2025年度）}

出題のポイント 公民②

- ・記号選択の問題が多い
- ほとんどが組み合わせ型→ただし単純ではない
- ※歴史・地理も共通

例)

- a.説明する文章
- b.説明する文章
- c.説明する文章

選択肢例（大問4問1）

- ア. a正b正c正 イ. a正b正c誤
- ウ. a正b誤c正 エ. a正b誤c誤
- オ. a誤b正c正 カ. a誤b正c誤
- キ. a誤b誤c正 ク. a誤b誤c誤

本校理科のアドミッションポリシー
（入学者の受入方針）

- ・文部科学省の学習指導要領
- ⇒近年、「探究」を重視
- ⇒実験をただ行うのではなく、仮説や計画を立て、自然現象の本質を探っていく姿勢が必要
- ・本校は、長くSSHに指定
- ・教員の豊富な経験あり
- ・数多くのオリジナルな実験を用意
- ⇒それらを楽しめる生徒に入学してほしい

入学試験の出題意図

一般的な基礎知識、観察・実験の結果から考察し本質を見抜く論理的思考、およびそれらを相手に伝える表現力を問います。



- ・基礎的な用語や知識
- ・実験方法・実験器具の使い方
- ・それらを駆使した推理力・表現力 など

- ・計算問題・記述問題
- ・リード文や図表から論理性を問う問題

問題構成

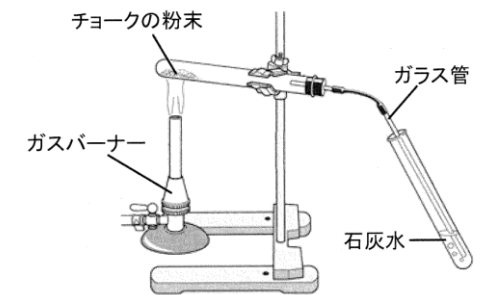
- ・大問は4題
- 物理分野1 化学分野1
- 生物分野1 地学分野1
- ・小問総数は25～30題です。
- ・試験時間は40分、100点満点。
（大問1つに10分が目安）

問題内容

- ・問題集で見かけるおなじみの問題 から
- 目新しい難しめの問題 まで幅広く出題
- ・時間がかかる問題・かからない問題は存在します。
- ・実験や観察をもとにした出題が多いです。
- ・各大問、基本→標準→応用となります。
- ・問題文の量は昨年と大きく変わりません。
- ・標準レベルの出来が決め手となります。

大問2（2）

（加熱開始後、すぐにガラス管から激しく気体が出てくるが、粉末の重さは減らず、石灰水も白く濁らない）この理由を説明しなさい。



対策

- ・標準的な問題集で基礎用語＋典型的な計算問題をトレーニング。
- ・数年分の過去問で慣れる。
- ・記述は、採点者に伝わる正確な語、文章で（部分点はありませぬ）。
- ・問題文をよく読む。
- ・解ける問題から解く。
- ・得意分野で稼ぐ作戦もあり。